

小学校の学習支援『川学習の出前講座』

実施校 上越市立高志小学校

学年・人数：4年生・83名

実施日：令和元年8月29日（木）・9月6日（金）

■ 実施内容

～正善寺川のつづきをたしかめよう～

高志小学校4年生が「関川」について学びました！

【1日目】

日 時：令和元年8月29日（木） 9:20～11:10

場 所：上越市立高志小学校3階第2音楽室

概 要：1日目の講座では、関川の基礎知識として、川のなりたち、川の長さ・勾配、他の川との違いなどを学びました。次に、関川で過去に起きた洪水とメカニズム、水害が起きた時の具体的な避難行動や、関川に生息する生物などについても学びました。生徒の皆さんは真剣にメモを取り、質問するなど、とても関川に関心が高い様子でした。また、過去に起きた水害の写真を見て普段の穏やかな河川の流れとの違いに驚いた様子もみられました。

【2日目】

日 時：令和元年9月6日（金） 8:30～11:50（現地学習）

場 所：関川沿川の散策（正善寺川合流点から舟見公園まで）

概 要：2日目は、関川の正善寺川合流点から河口の舟見公園まで堤防や高水敷を散策しました。途中、河川に生育する外来植物、河川監視カメラ、金子川排水樋管、塩屋緊急資材倉庫、護岸レリーフなどについての見学し、説明を受けました。また、塩屋緊急資材倉庫では、排水ポンプ車、照明車、ラジコン草刈り機を見学したほか、代表者が川の水質（透視度、pH、COD）を調査しました。

■ 出前講座の様子（1日目）



講義の様子

小学校の学習支援『川学習の出前講座』

実施校 上越市立高志小学校

学年・人数：4年生・83名

実施日：令和元年8月29日（木）・9月6日（金）

出前講座の様子（1日目）



展示パネルで真剣に見ている様子



川に関するクイズに積極的に参加する様子

〈生徒の皆さんからの講座に関する質問〉

Q1 洪水はどうやって知ることができますか？

A1 洪水はいつ起きてもおかしくないと思ってテレビやインターネットの災害情報をチェックしてください。

Q2 川幅を広げる工事や川底を掘る工事では、どちらをすることが多いですか？

A2 川幅を広げる工事は、川沿いの家の引っ越しや堤防を新たに作る必要があります、大がかりなので何回もできませんが、川底を掘る工事は毎年やっています。

Q3 関川に捨てられているごみを処分するのに1番多くてどれくらいかかりましたか？

A3 最近では平成27年で、56万円もかかりました。ごみを処分するのはとても大変なことなので、皆さんも川をきれいにするように心がけましょう。

出前講座の様子（2日目）



正善寺川合流点にて関川の学習に向けて全体説明を聞く様子



関川に生育する外来植物 セイタカアワダチソウについて説明を受ける様子

小学校の学習支援『川学習の出前講座』

実施校 上越市立高志小学校

学年・人数：4年生・83名

実施日：令和元年8月29日（木）・9月6日（金）

出前講座の様子（2日目）



関川を監視するためのカメラについて説明を受ける様子



河口までの距離について説明を受ける様子（残り4.4km!）



金子川排水樋管にて樋管の説明を受ける様子



塩屋緊急資材倉庫にて排水ポンプ車、照明車の説明を受ける様子



排水ポンプ車に積まれているポンプの重さを体験する様子



ラジコン草刈り機の説明を受ける様子



水質調査（水温、透視度、pH、CODの計測）の様子



荒川橋下の護岸レリーフについて説明を受ける様子



河口の舟見公園にて代表者が散策の感想を発表

〈生徒の皆さんからの散策の感想〉

- ・散策の途中で関川の生き物を見ることができて良かったです。
- ・災害対策車（照明車）の操作をたくさんやってみて良かったです。
- ・護岸レリーフを近くの小学校の人が描いていることをはじめて知りました。
- ・ラジコン草刈り機を見せてもらえて、良かったです。
- ・ちょっと疲れたけれど、とても良かったです。

「出前講座」は、北陸地方整備局高田河川国道事務所の事業などを知っていただくとともに、皆さんの声を聞かせていただく場としても実施しています。職員の知識や経験を活かして、みなさんの様々な興味・疑問などにわかりやすくお答えできるよう取り組んでいます。

小学校の学習支援『川学習の出前講座』

実施校 上越市立高志小学校

学年・人数：4年生・83名

実施日：令和元年8月29日（木）・9月6日（金）

■ 水質調査の結果（代表3名）

記録用紙 ①

市町村名 新潟県上越市

学校(団体)名 高志小学校

河川名 関川

調査者名 4年生

調査場所名(No.)	塩屋緊急資材倉庫	()
年 月 日(時刻)	令和元年9月6日	・ ・ (:)
天 気	晴れ	
水 温 (°C)	約24°C	
川 幅 (m)	約200m	
生物を採取した場所		
生物採取場所の水深(cm)		
流れの速さ		
川底の状態		
水のごり、におい、その他	透視度58cm	
魚、水草、鳥、その他の生物	—	

備 考

川の水調査セット

pH : 7.0 (中性)

COD : 4 (少し汚れている)

■ pHは、一般的に6.0~7.5が中性付近の良い値とされています。6.0より低い場合は強い酸性、7.5より高い場合は強いアルカリ性となります。

■ CODとは、化学的酸素要求量のこと、有機的な汚れ（家庭排水、工場排水など）を分解するのに必要な酸素量です。この値が高いほど水は汚れています。一般的に0~1がきれいな水、2~5が少し汚れている、6以上は大変汚れているとされています。

参考：水質用語集 国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所